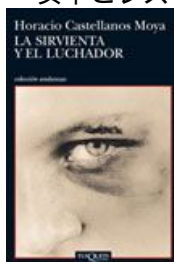


LA SIRVIENTA Y EL LUCHADOR

女中とレスラー



日本向けおすすめ書籍 スプリング 2012

著者: [オラシオ・カステジャーノス=モヤ Horacio Castellanos Moya](#) [1]

出版社: [Tusquets Editores, S.A. トウスケッツ](#) [2]

言語: スペイン語

発行年: 2011

ページ: 267

刷数: 1

定価: 18.00€

ISBN: 978-84-8383-302-5

ジャンル: 文学

SPRING

2012

シーズン: スプリング 2012

レポートを読む: [女中とレスラー La sirvienta y el luchador](#) [3]

エル・ピキンゴは年老いた元プロレスラー。自分がまだ、どんな職務もやりとげられるタフな男だということを勤め先の警察の上司たちに見せたくて、同僚とともに何人かの容疑者の若者を留置所に連行する任務をかってでる。その翌日、マリア・エレナというひとりの家政婦が、かつての主人の孫の元で働くことになり、新婚家庭をたずねるが、家には誰もいない。事情をたずねてまわったり、日増しに不安を募らせる家族からの電話を受けたりするうちに、マリア・エレナはこの失踪の裏に、何か非常に重大な事実が隠れていると直感する。そこで、警察にいる古い知り合い、エル・ピキンゴに頼る。彼はかつて彼女の主人の護衛をしており、彼女に言い寄ったことがあった。マリア・エレナは何も知らずに孫夫婦をさがすうち、野蛮な逮捕現場に出くわし、反政府グループの言い争いを目撃し、フードで顔を隠した反政府グループの中に、見知った人物の顔をちらりとみとめる。自分の娘と孫息子の居所も考えるうち、マリア・エレナの不安は苦悩に変わっていく。

翻訳権の窓口会社名: TUSQUETS EDITORES トウスケッツ

CIF: A-08-452021

所在地: Cesare Cantú, 8 – 08023 Barcelona (España)

担当: アレハンドラ・セグレリエス ALEJANDRA SEGRELLES

電話: +34932530400

メール: asegrelles@tusquets-editores.es [4]

URL: <http://www.tusquetseditores.com> [5]

その他受賞、批評:

「オラシオ・カステリャノスの小説には誰も無関心ではられない。中でも本書は鋭い文体とストーリーで、読者に息もつかせない」(「バベリア誌」ロサ・モラ)

「本書はテンポが速く切り口の鋭い、非常に優れた小説」(「バベリア誌」フェルナンド・カスタード)

「最も実力あるラテンアメリカの作家のひとりで、力強く独創的な断固とした文体を備えている」(「ラ・ラソン紙」ディエゴ・ガンダラ)

「ラテンアメリカの悪夢を描く新文学に、目を見張るような歓迎するべき作家が加わった」(「タイムアウト・ニューヨーク誌」)

「カステリャノス=モヤのどの小説を読んでも、小説家としての才能と、優れた小説技法、母国を描写する筆致の鋭さが見て取れる」(「リープル・セブド誌」)

「中央アメリカ出身の最も社会派の、活力あふれる作家」(「ラ・バングアルディア紙」)

Source URL: <http://www.newspanishbooks.jp/book-jp/la-sirvienta-y-el-luchador>

Links:

- [1] <http://www.newspanishbooks.jp/author-jp/orasiokasuteziyanosumoya-horacio-castellanos-moya>
- [2] <http://www.newspanishbooks.jp/publisher-jp/tusquets-editores-sa-tousuketutu-0>
- [3] <http://www.newspanishbooks.jp/read-report-jp/nu-zhong-toesura-la-sirvienta-y-el-luchador>
- [4] <mailto:asegrelles@tusquets-editores.es>
- [5] <http://www.tusquetseditores.com>